

Library Month**実施報告**

引用	学術情報センター年報 情報. 23, p.11-12
URL	http://hdl.handle.net/10466/15624

Library Month 実施報告

学術情報室 呉家 静

“Library Month”とは、学生の図書館利用や読書活動の促進を図るため、学術情報センター図書館が2014年度から企画しているイベント（年2回。4月と10月に開催）である。

2016年4月は、主に新入生向けに企画し、10月は、“沖縄”をテーマに企画した。

■第1回（期間：2016年4月4日～29日）

①テーマ展示『新入生に薦める100冊の本』

期間：4月4日～5月31日

2016年4月に入学した新入生を対象に、本学教員が一読を薦める書籍100冊を、学術情報センター図書館1階展示コーナーで紹介した。新入生だけでなく、在学生からの利用も多く見られた。



②図書館スタンプラリー

期間：4月4日～29日

図書館に関連する施設（学術情報センター図書館、経済・経営・法律系図書室、ヒューマンサイエンス系図書室、ラーニングコモンズ）にスタンプポイントを設置。完走者には、『貴重書マスキングテープ』を進呈した。



③ライブラリークイズ

期間：4月4日～29日

図書館に関するクイズ（全10問）を学生ポータル上で実施。成績上位の新入生の中から、抽選で10名に『貴重図書クリアファイル』を進呈した。



④ライブラリートーク

日時：4月27日10時40分～12時10分

協力：大阪府立大学後援会

講師は、本学の山東功教授。「多文化共生社会を生きる—ブラジル日系移民の言葉と文化—」をテーマに、日系ブラジル人の言葉と文化の面に焦点を当てたトークイベントを実施した。



⑤ライブラリーステージ

日時：4月12日、13日、15日、20日、22日、
27日

※いずれも12時20分～40分

本学の学生クラブ8団体（手話サークル亜飛夢、少林寺拳法部、吹奏楽部、航空部、奇術部、ギターマンドリンクラブ）による活動紹介のほか、おすすめの本や図書館体験談などの紹介があった。



■第2回（期間：2016年10月3日～31日）

①テーマ展示『沖縄 in full swing!—多様性に共鳴するための書物の群れ—』

期間：10月3日～11月30日

文化、歴史、政治、産業などの視点から沖縄をとりあげた書物120冊をリストアップし、学術情報センター図書館1階展示コーナーで紹介した。



②ライブラリートーク&コンサート

日時：10月24日13時～14時30分

協力：大阪府立大学後援会

講師は、宮古古謡の歌い手である與那城（よなしろ）美和氏のほか、ジャズベーシストの松永誠剛氏と宮古の言語を研究するフランス人留学生のセリック・ケナン氏。様々な角度から宮古の文化や古謡に親しむ機会となった。



③ライブラリーステージ

日時：10月5日、12日、26日

※いずれも12時20分～40分

本学の音楽系学生クラブ3団体（交響楽団、混声合唱団エヴァコール、アカペラサークル ONEB EENS）による活動紹介のほか、おすすめの本や図書館体験談などの紹介があった。

